

専門試験（記述式）
【学芸員<考古学>】

問1～問3の選択問題の中から2問を選択し、解答しなさい。また、問4の必須問題を解答しなさい。問1～問3については、1枚目と2枚目の解答用紙に、選択した問題番号を必ず記入のうえ解答しなさい。問4については、3枚目の解答用紙に解答しなさい。

[選択問題]

<問1>

出土した遺物は、現在、パソコンにデータを入力し管理するケースが多い。出土遺物をデータ化して管理する場合の注意点について、整理・保管・活用の観点から400字程度で述べなさい。

<問2>

堺環濠都市遺跡の発掘調査によって明らかにされた成果を踏まえ、歴史考古学の意義について400字程度で述べなさい。

<問3>

開発する土地における埋蔵文化財の試掘調査や確認調査等については、多くの自治体が「国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金」（国庫補助金）を使用し、実施している。補助金の手続きについて、その申請から報告までの流れを、費用負担率を含めて400字程度で説明しなさい。

[必須問題]

<問4>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、博物館での様々な活動に関して多大な影響を与えることとなった。今回の感染拡大が収束した後も、博物館は感染症に対応した運営や事業が求められる。コロナ禍で博物館活動に影響のあった具体的な事業等を挙げるとともに、それらの今後の対応策、さらにはこれからの博物館活動の指針について、あなたの考えを800字程度で述べなさい。